

社会福祉法人杏樹会 経営基本理念

1. 法人経営基本理念

「熱意」 常にベストを尽くす。

「誠意」 常に真心で取り組む。

「創意」 常に向上を目指す。

2. 法人方針

「利用者主体の施設であることを基本とする。」

(全ての利用者にとって、心安らく施設であることを第一義とする)

3. 経営方針

(1) 利用者にとって快適な環境を

利用者にとって、清潔で快適な生活・保育空間を保ち、施設内の環境を最善に維持することにより、利用者が最良の状況の中で過ごせるような運営を行う。

(2) 利用者に充実と満足を

利用者の様々な境遇、願望、特質等を的確に把握して、各々の個性を生かした生活の確保・保育の実践を行ない、利用者にとって満足度の高い施設運営を行う。

(3) 利用者の健康と安全の確保を

利用者の事故や疾病を未然に防止するよう、施設内外の健康・安全の対策を万全に期する。また、有事の際に迅速かつ的確な安全確保が出来るように努める。

(4) 職員の資質向上を

利用者の満足度を高め、高レベルの環境を維持するため、職員の資質向上を図る。

(5) 施設外機関との連携を

利用者の健康管理、怪我や病気等に対する迅速かつ的確な対応を期するために各種医療機関、行政機関、近隣関係施設と常時密な連携を図る。

(6) 奉仕活動団体等の受入れを

福祉諸事業の理解と知識・技術の向上を図るため、各種団体と交流して情報共有、公開に積極的に努める。

(7) 施設内及び施設間における業務の連携を

各施設内、各事業間及び各施設間の連携を図り、杏樹会としての総合的調整、施設内組織の安定、事業間の協力、施設間の協調を推進していく。

法人目標

社会福祉法人を取り巻く経済環境、組織を維持するための人財確保の状況は、上向きに転じる兆しが一向に見えない。このような現状に於いては、それぞれの事業体組織の、より一層効率良い運営と組織を維持していく体制の保持が少なからず必要となる。

本年度は、「硬直していない組織運営」を実践することにより、蔓延する閉塞感を打破して、一歩でも前に進んで行く努力を積む年である。

1. 各事業体経営の健全化を更に推進し、長期的安定を目指す。
2. 組織をフレキシブルに捉えて、効率の良い運営を図る。
3. 職員相互の連携密度の向上を図り、合わせて業務のグレードアップに努める。
4. 人財の確保、拡充に努めるとともに個々の人財の質的向上を目指す。

【法人行事計画】

期 日	内 容
4月 1日(月)	入職式・永年勤続表彰・辞令交付式
5月16日(木)	会計監査
5月30日(木)	理事会（理事長職務執行報告、令和5年度事業報告・令和5年度決算報告・監事監査報告）
6月14日(金)	定時評議員会（令和5年度事業報告・令和5年度決算報告・監事監査報告）
11月19日(火)	理事会（令和6年度第1回補正予算・評議員会の招集・理事長職務執行報告等）
12月 6日(金)	評議員会（令和6年度第1回補正予算等）
令和7年 1月 4日(木)	法人祈願式（神明神社）
2月 6日(木)	入職説明会
3月 7日(金)	理事会（令和6年度第2回補正予算・令和7年度当初予算・令和7年度事業計画・評議員会の招集等）
3月28日(金)	評議員会（令和6年度第2回補正予算・令和7年度当初予算・令和7年度事業計画等）